

血液内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の  
患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 同種造血幹細胞移植において HLA-B leader 配列 dimorphism (HLA-B-21methionine または threonine)が移植成績に与える影響について

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 白鳥 聡一

[研究の目的]

同種造血幹細胞の移植成績向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1996年1月1日から2019年12月31日までに移植を施行し、一般社団法人日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)が運用する移植登録一元管理プログラム (TRUMP) に登録された患者さん

○利用するカルテ情報

TRUMP に記載されたデータを利用します。海外からの報告では、特定の型の HLA-B を持った患者さんのグループは、移植成績が異なる可能性が考えられることが報告されましたが、日本でのデータはまだ存在しません。今回、特定の型の HLA-B 患者さんの移植成績を評価することで、それらの患者さんのグループの将来的な移植成績の向上を目指すために患者さんの情報を用います。移植に関するデータはすべて JDCHCT により個人情報はずべて匿名化されており、研究に必要な情報以外は私達は知ることができないようになっています。具体的に利用する情報は、患者さんならびにドナー性別、患者さんならびにドナー年齢、患者さんならびにドナー血液型、患者さんならびにドナーHLA 型、患者さんの診断名、患者さんの全身状態 (performance status)、移植ソースとその種類、サイトメガロウイルス関連情報、移植前処置関連情報、GVHD 予防含む関連情報、生存死亡最終確認日数、再発の有無と再発日です。

[研究実施期間] 実施許可日～2024年6月30日（登録締切日：2023年12月31日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 白鳥 聡一

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823